

| 令和6年(2024年)度年間授業計画表 | | | | | | |
|---------------------|--|--|---|---------------------|-------|--|
| 学年 | 1年 | 学科 | 全学科 | 必選 | 選択必履修 | |
| 教科 | 芸術 | 科目 | 音楽 I | 単位 | 2 単位 | |
| 使用教材 | 教育芸術社 MOUSA I | | | | | |
| 学習目標 | ① 音楽の多様性を理解し、創意工夫を生かした表現に必要な技術を身につけようとする。 ② 自己のイメージを持って表現し、評価しながら音楽の美しさを自ら味わうことができるようとする。 ③ 主体的・協働的に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む。 | | | | | |
| 単元と内容 | | | | | | |
| 1 学期 | 歌唱(実技演奏テスト) 音楽理論(小テスト) ギターの基礎(実技演奏テスト) | | 校歌や教科書教材を通して、歌唱の基礎的な奏法を身につける。 音楽を構成する要素を理解する。 ギター奏法の基礎的な技術を身につける。 | | | |
| 2 学期 | 器楽演奏(発表) 合唱(発表) 鑑賞(小テスト) | | ギターの発展奏法やピアノの基礎的な技術を身につける。 合唱活動を通して、主体性や協働性を身につける。 鑑賞活動を通して、クラシック音楽の魅力を味わう。 | | | |
| 3 学期 | 演奏研究(発表) | | 生徒自身で計画を立ててアンサンブル等を行い、演奏における客觀性と多様性について理解を深め、理解したことを生かして演奏をする。 他者の演奏について客觀的な評価をすることができる。 | | | |
| 評価 | | | | | | |
| 評価の観点 | | 評価の趣旨 | | | | |
| I | 知識・技能 | 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりおよび音楽の多様性について理解している。 | | | | |
| II | 思考・判断・表現 | 創意工夫を生かした音楽表現するために、他者の意見も参考にしながら自らの考えを伝えることができる。 | | | | |
| III | 主体的に学習に取り組む態度 | 主体的・協働的に表現および鑑賞の学習活動に取り組んでいる。 | | | | |
| 評価方法 | 観点 I | | 観点 II | 観点 III | 年間時数 | |
| | 授業の取り組み 実技演奏テスト 小テスト | | 授業の取り組み 実技演奏発表 小テスト | 授業の取り組み 課題への取り組み | 予定 | |
| | | | | | 65 時間 | |
| | | | | | 実施 | |
| | | | | | | |
| 置賜農業 育てる能力 | | 自己肯定感・自己理解・他者理解・協調性・知識技能・生きる力 | | | | |